

上 智 大 学 試 験 問 題(2018 年度春期)

試 験 日	登録コード	科 目 名	担 当 者
2018 年 7 月 24 日 (火)	HJN20300	ジャーナリズム史 I	鈴木雄雅

時間 60 分 持込一切不可

I. 次の文章の () を埋めなさい。

- (1) 7 月に執行が行われた (①) 事件 7 名の死刑執行は、1911(M44)年の大逆事件に類するとも言われる。当時は大日本帝国憲法下において、「日本臣民は (②) において言論著作……ノ自由ヲ有ス」とあるように、天皇の (③) による言論のコントロールが容易になされたと言える。
- (2) 『滑稽新聞』などでその天皇の中央集権体制 (④) に風刺の毒をもって抵抗したジャーナリスト (⑤) らは幾度となく投獄された。
- (2) 大逆事件で死刑となった (⑥) は『萬朝報』で名を馳せたジャーナリストであったが、同紙が日露戦争 (⑦) から撤退することに抗して退社している。
- (3) コミュニケーションの時代史は活版印刷術を発明した (⑧) 以前、以後で大別されるが、1 枚刷りの通信は 15 世紀に現れ、次第に (⑨) をもって刊行されるようになる。(⑩) のように (⑪) を収集、配信する通信社 の発展もあり、19 世紀までに日刊紙が普及する。そして 19 世紀後半、(⑫) が世界をつなぎ、極東に耳目が集まることになる。
- (4) 幕末期に長崎で日本最初の近代新聞 (英字) が英人 (⑬) により創刊されたが、(⑭) の『海外新聞』も横浜で創刊された。彼に協力した岸田吟香はのち征台戦争に参加し、日本における初の (⑮) と言われている。
- (5) 明治新政府は当初、J.R ブラックの日新真事誌や (⑯) などを買上げ、文明開化策の啓蒙とし、新聞を上位下達機関とする (⑰) をとった。しかし、それは度重なるスクープや (⑱) の勃興とともに反転する。
- (6) 「独立不羈 (ふき)」を標榜し、政府・政党に左右されない新聞として福沢諭吉が創刊した (⑲) は、徳富蘇峰の『国民新聞』や陸羯南の (⑳) などと競争するようになり (㉑) と称される一時代を作った。この時期新聞は足尾鉍毒事件や三井財閥攻撃などの (㉒) をはり、新聞ジャーナリズムの新たな機能を見出したのである。
- (7) 日清戦争、日露戦争は新聞の繁栄をもたらしたが、戦況は度重なる (㉓) 合戦や乃木希典、東郷平八郎らが (㉔) として報道され、(㉕) の写真など、メディアが世論操作に乗り出す前夜とも言える。
- (8) 今年話題を呼んだ『ペンタゴン・ペーパーズ：最高機密文書』(S. スピルバーグ監督) は (㉖) 時、NY タイムズのスクープ、K. グラハムの (㉗) が調査報道により国家と対峙する様子を描いた映画である。ちなみにペンタゴンとは (㉘) のことである。

II. 次のどちらかを選択し、答えなさい。(20 行程度は書く)

- (1) 授業で利用した映像資料 2 回から、ジャーナリズムの特徴と抱える問題点について論じなさい。
- (2) 近代国家の形成過程 (幕末、明治期) におけるジャーナリズム機能の導入と変容について論じなさい。